

(特別企画)

## 新型コロナウイルス (COVID-19) パンデミックが木材産業へ及ぼす影響

第2弾：木材サプライチェーンの観点から

新型コロナウイルス (COVID-19) の感染者が再び増加しています。会員企業の皆様にご協力頂き、2020年7月にCOVID-19が木材産業に及ぼす影響に関するシンポジウムを開催しました。その後、約半年が経過しましたが、COVID-19が収束に向かう兆しはまだ見えてきません。

COVID-19の感染拡大が長期化している中、前回の報告時点からの動向を確認し、アフターコロナの「新常态」の下で、木材関連企業が事業経営を行う上のキーワードを明らかにすることを目的として、特別企画の第2弾を開催いたします。

今回は、農林中金総合研究所の安藤範親氏、多田忠義氏から基調講演として、COVID-19の木材産業への影響を統計資料に基づいてご報告頂いた後、木材サプライチェーンを構成する、住宅、建材、製材、合板、集成材、木質ボード、商社の各社からコロナ禍の下での事業運営の現状、課題、展望をご報告頂きます。最後に総括を行い、「新常态」の下で木材産業が重視すべきキーワードは何かを議論したいと考えております。

多くの皆さまの参加をお待ちしております。

～ 記 ～

□日 時：2021年2月18日(木) 17:30～19:00

□会 場：ZOOMを利用したWeb会議形式

※当日のログイン情報については、お申込み頂いた後にお知らせいたします。

□主 催：木材利用システム研究会

□内 容 (変更の可能性あります)

講 演 COVID-19による木材産業への影響と今後の見通し—川上から川下までの現局面  
安藤範親氏、多田忠義氏 (農林中金総合研究所)

情報提供 住友林業、タマホーム、大建工業、日本ノボパン工業、JKホールディングス、院庄林業

総 括 長坂健司氏 (東京大学)

□参 加 費：会員：無料、非会員：3,000円

□申込期限：2021年2月15日(月)

□申込方法：当研究会ホームページからお申込下さい。( <https://www.woodforum.jp/> )

□そ の 他：ZOOMの操作方法マニュアルを別途送付いたします。  
お問い合わせはメールにてお願いします。

お問い合わせ先：木材利用システム研究会事務局 (長坂、栢野)  
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1、7号館B棟 439  
電話：03-5841-7506 FAX：03-5841-0915  
メール: info@woodforum.jp

